

R6.11月～12月 あおもり創造学 課題研究

●本時の活動について

本校の2年次、3年次の課題研究の講師として、青森大学むつキャンパスの先生と学生に來校していただきました。合計4回の活動に参加していただきました。これまでも様々な活動にいろんな外部講師の方々に来ていただきお話を聞く機会はありませんでしたが、「同じ人が複数回来る」ことは基本的にはなかったもので、課題研究の進捗状況や前回のアドバイスをどのように研究に活かしているかを見ていただくこともできました。

本校の生徒はアルバイトをしている生徒もいますが、そうではない生徒は普段の生活の中で、家族や先生以外の大人と接することが少ない生徒も多いので、この活動はとても貴重な経験になったのではないのでしょうか。普段接することのない人とコミュニケーションを取りながら活動を進めていくことで、課題研究のアドバイス以上に、いろいろなことを学べたと考えています。また、教員からではなく外部の人からのアドバイスの方が受け入れやすいこともあるようで、大学の学生へのアンケートなども積極的にお願いする生徒も多く見られました。総合的な探究の授業の中でのこういった活動が、生徒の今後の生き方に何かよい影響があることを願っています。

●生徒の活動の様子



テーマの設定から、調査・研究の方法までいろんなことを質問され、生徒らは一生懸命答えています。コミュニケーションの中から研究のヒントをもらった生徒も多いようです。